

コンデンサからの火災に注意！

上越地域消防管内において、コンデンサの絶縁劣化が原因と思われる火災が発生しています。

低圧進相コンデンサをご存知ですか？

200Vのモーターを使用する電気機器や業務用冷蔵庫等の力率を改善し、電力を効率よく使用するための機器として、作業所や店舗で使用されています。



昭和50年(1975年)以前に製造された低圧進相コンデンサは、保安装置が内蔵されていません！早急に交換してください！



低圧進相コンデンサ

確認してください!!

保安装置付きか否かの判断は、コンデンサの銘板を確認してください。



保安機能なし



保安機能付

○自己点検のチェックポイント

- 温度上昇の異常はないか
- ケースに穴があいていたり、油漏れはないか
- ケースが異常にふくれていないか
- 湿気や水滴がかかっていないか
- 錆が発生していないか
- 鉄粉やホコリが異常に積もっていないか

○注意

気温が高い時季は、特に注意が必要です。

接続している電気機器を使用していないときでも、コンデンサは通電状態であり出火の危険があります。

保安機能付のものでも、10年以上経過しているものは定期的に点検し、異常があれば取り替えてください。